運営推進会議議事録

事業所名	梁川ホームデイサービスセンター
開催日時	令和５年９月２６日（火）１４：００～１５：００
開催場所	梁川ホーム家族介護者教育室
参加者	利用者家族代表者　３名　地域住民代表者　２名
	社会福祉協議会　　１名　福祉事業所　　　３名
	事業所職員　　　　４名
課題	（１）令和５年度実績報告
	（２）活動報告
	（３）事故、ヒヤリ・はっと報告
	（４）意見交換・質疑応答
	（５）次回運営推進会議日程について

○利用者数

		Ｒ４．４月	５月	６月	７月	８月	９月
	稼働日数	25 日	27 日	26 日	26 日	27 日	26 日
Ⅰ型	利用者数（延べ）	461 人	507 人	489 人	495 人	550 人	521 人
	平均利用人数	18.4 人	18.8 人	18.8 人	19.0 人	20.3 人	20.0 人
	登録人数	81 人	82 人	87 人	83 人	85 人	85 人
	うち要支援	8 人	9 人	10 人	10 人	13 人	10 人
Ⅱ型	利用数（延べ）	138 人	184 人	167 人	173 人	183 人	165 人
	平均利用人数	5.5 人	6.8 人	6.4 人	6.6 人	6.7 人	6.3 人
	登録人数	21 人	25 人	25 人	24 人	24 人	21 人
	うち要支援	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人

○介護別登録者状況（令和５年９月現在）

	支援１	支援２	介護１	介護２	介護３	介護４	介護５	計
Ⅰ型	2 人	8 人	18 人	30 人	12 人	8 人	7 人	85 人
Ⅱ型	0 人	0 人	8 人	3 人	3 人	4 人	3 人	21 人

○平均要介護度（令和５年度）

Ⅰ型	2.2
Ⅱ型	2.6

○年齢別利用者状況（令和５年度９月現在）

	60 代	70 代	80 代	90 代	100 代	平均年齢
Ⅰ型	2 人	10 人	45 人	46 人	0 人	87.4 歳
Ⅱ型	0 人	3 人	8 人	16 人	0 人	89.5 歳

＜活動状況＞

月	デイの行事
４月	外気浴、手作り工作（くす玉・毛皮のカップ）
５月	グラグラゲーム、バラ風呂、紙コップ送りゲーム
６月	カップインゲーム、紙コップボウリング、ドライブ（八幡神社）
７月	夏祭り（水ヨーヨー釣り・盆踊り）、ドライブ（国見中尊寺蓮）
８月	カップ釣りゲーム、タオル干しゲーム、かき氷
９月	敬老会、キックボウリング、色分け輪拾いゲーム

※そのほか毎月　デイサービス便り発行　お誕生日会の開催

デイサービス便りを使用しⅠ型、Ⅱ型の活動を紹介

（３）事故・ヒヤリはっと報告、苦情報告（令和５年３月～令和５年８月）

＜事故・ヒヤリはっと報告＞

事故件数　　　　　　３件

ヒヤリはっと　　　２１件

＜苦情＞

受付件数　　　　　　０件

（４）意見交換・質疑応答

（家族代表Ａ様）

・ヒヤリはっと内容で連絡帳の渡し忘れがあったが、これはヒヤリはっとに入るのか、職員間の情報共有不足だけではないのか？

➡連絡帳は利用者様の一日の情報を記入し、家族様が確認する大切なもののため、ヒヤリはっとに挙げている。

・利用者は介護度によって状態が違うが、複数回利用できるのに週に一度しか利用しない方などはいるのか？

➡その利用者様により介護度も利用できる限度額もそれぞれ違っている。デイサービスだけを利用するのではなく、ヘルパーやショートステイを利用している。ケアマネジャーは限度額を超えないようにサービス利用回数の調整を行っている。

（家族代表：Ｂ様）

・山舟生地区からの利用者はいないようだが、山舟生に認知症高齢者はいないのか？

・稼働率が５０パーセント台で営業できるのか？

➡認知症対応型を利用する山舟生の利用者はいないが、一般型に複数名通所している。

➡昨年はコロナの影響もあり稼働率低下が著しかった。また、稼働率が上がらない原因として「認知症対応型デイサービス」の存在が周知されていない、ショートステイ利用などがある。他事業所のケアマネジャーや地域に対して認知症対応型デイサービスの内容、利点などを発信し、稼働率向上に向け対応している。日中家族不在の利用者や農家を営んでいる方に対し、利用回数増加の提案も行っている。

（家族代表：Ｃ様）

・いつも義母がお世話になり感謝しています。

（地域代表：Ｄ様）

・夏期間の水分補給はどのように勧めているのか？

➡なかなか水分をとろうとしない利用者様が多いが、氷水、白湯、麦茶、コーヒーなど個人の好みに応じて勧めている。水分補給時に「一緒に飲みませんか？」など声掛けにも水分摂取できるよう工夫を行っている。

・民生委員としてデイサービス利用を提案することがあるが、一般型と認知症対応型の区別とはなにか？

➡認知症対応型は医師が認知症と診断している場合、認知症の症状があり認知症対応型デイサービス利用を医師が認めた場合に利用することができる

（事業所代表：Ｅ様）

・事故報告などリスクマネジメントはデイサービス内だけで行っているのか？　メンバーはどのような構成になっているのか？

➡梁川ホームのリスクマネジメント委員会は、各事業所の主任以上のメンバーが集まり毎月行われている。各事業所の事故、ヒヤリはっと件数を報告し、事故については事故内容と再発防止策の情報を共有している。

（事業所代表：Ｆ様）

・山舟生地区に高齢者はいるが、柿の里訪問介護でも山舟生地区の利用者は少ない。

・連絡帳にはその利用者様のバイタル、血糖値の値など大切な健康状態の情報が書かれているので、返すことを忘れた時のヒヤリはっとは大事だと考えます。

・ケアマネジャー、家族に対して猛暑中の利用回数増加の提案はありがたいと感じる。

（事業所代表：Ｇ様）

・利用中の利用者様がデイサービス利用に行きたくないと言った場合はどのように対応しているか？

➡デイサービスに行きたくない原因を本人、家族、ケアマジャーに深く掘り下げて聞き取りして利用回数・利用日の変更を提案しデイサービス利用を継続できる働きかけを行っている。

お忙しい中お集まりいただきありがとうございました。たくさんのご意見をいただいた中で、ご指摘をいただいた項目については改善してまいります。今後もご利用者の立場でサービスの提供ができるよう努めていきます。

⑸ 次回運営推進会議日程について

令和６年３月頃を予定